

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



PCG008-P01

会場:コンベンションホール

時間:5月26日 14:00-16:30

SPRINT-A/EXCEED 観測機の検出感度較正 Calibration of detective sensitivity of SPRINT-A/EXCEED

酒井 恒一^{1*}, 村上 豪¹, 本間 達朗¹, 石井 宏明¹, 吉川 一朗¹, 吉岡 和夫², 上野 宗孝³, 山崎 敦³, 鍵谷 将人⁴, 土屋 史紀⁴
Kouichi Sakai^{1*}, Go Murakami¹, Tatsuro Honma¹, Hiroaki Ishii¹, Ichiro Yoshikawa¹, Kazuo Yoshioka², Munetaka Ueno³, Atsushi Yamazaki³, Masato Kagitani⁴, Fuminori Tsuchiya⁴

¹ 東京大学大学院理学部地球惑星科学専攻, ² 立教大学理学部物理学科, ³ 宇宙航空研究開発機構, ⁴ 東北大学地球物理学専攻

¹The University of Tokyo, ²Rikkyo University, ³JAXA, ⁴Tohoku University

SPRINT-A/EXCEED は地球周回軌道から極端紫外領域の分光撮像観測を行う惑星プラズマ観測用宇宙望遠鏡である。現在光学素子の開発が終了しつつあり、2011年3月から観測装置全体の組み上げと較正試験が予定されている。観測装置は空間分解能、波長分解能、感度の較正を極端紫外光で行う必要があり、装置全体が入る容積の大きさの長さ3m、直径2mの真空チャンバーを製作中である。本研究では現状でのEXCEED光学系の較正試験結果を報告する。

キーワード: 極端紫外光, 宇宙望遠鏡, 惑星プラズマ

Keywords: SPRINT-A, EXCEED, EUV